



よき世を創る若人を育てるために
長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校

長崎市立山5丁目13番1号

TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472

URL <http://www.news.ed.jp/higashi-h/>

長崎東通信 No.287 令和3年3月24日発行

卒業式を通して令和2年度を振り返る

校長 鶴田 栄次

3月に入り本当に暖かくなりました。立山公園の桜もすでに満開となりました。3月前半は、高校卒業式、高校入試、中学卒業式と慌ただしく過ぎていきました。「ひがし」を巣立った73回生の桜はこの3月前半で次々に合格「桜」を咲かせています。まだ咲き続けるようです。

さて、高校卒業式は、3月2日、前夜からの雨も上がり、体育館に陽光がさしこむ中、厳粛に実施しました。生徒会長のダルトンさんの送辞、卒業する73回生代表の岩崎さんの答辞、どちらもすばらしいものでした。「ひがし」で学べた喜びを表現してくれました。高校1年・2年の生徒たちは、各クラスで卒業式の様子を視聴。卒業式が終わって卒業生が体育館を退場した後、下級生のクラスの廊下を歩いて自分のクラスに戻る際に、下級生は体育祭のブロックの色で装飾して出迎えたそうです。体育館に残った私は見ていませんが、コロナ禍の中で、後輩たちも工夫を凝らして73回生を見送りました。

次に中学を卒業する15回生ですが、3月12日に中学3年生による探究発表会がありました。自分が体験したことから、課題を発見し、文献を調べて考察を深めている発表が相次ぎ、大変頼もしく思えました。1か月後には、高校生として、探究的な学びをさらに深めてほしいと思います。中学15回生の、様々な活躍はこれまでも述べてきましたが、常に前向きで、のびのびと「学び」を楽しんでいる様子を見ると、心が洗われるような気持ちになりました。

中学卒業式での前生徒会長の諸藤さんの周囲への感謝にあふれた答辞も感動的でした。卒業式の前日に中学2年生が3年生の教室の飾りつけをしました。廊下には、15回生への感謝のメッセージが掲示されており、卒業ムードを盛り上げてくれました。15回生の皆さんが、今度は高校というステージで大いに活躍することを期待しています。

卒業式を通して、中高の生徒たちが、「制約がある中で体育祭ができて良かった」「文化祭も工夫してできた」といった話をしてくれました。この1年、コロナ禍の中、「ひがし」の教育活動は、例年通りの行事ができず、教職員・生徒とも困難の連続でしたが、一致団結して何とか乗り切ることができました。生徒たちも困難を成長の糧としてくれました。また、こうした教育活動や新型コロナウイルス感染症の防止について、保護者の方のご理解とご協力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

4月から始まる令和3年度も引き続き新型コロナウイルス対策が必要となるようですが、昨年はできなかった歓迎遠足や高校総体なども実施の予定です。新しい体制での「ひがし」も、どうかよろしく願いいたします。



主な行事 4月

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	木	新入生オリエンテーション（中・高）	21	水	部活動編成（中）
8	木	始業式・大掃除・入学式	22	木	耳鼻科検診（高全）内科検診（中2）
9	金	課題テスト（高全）	23	金	長崎東安全の日・検尿（1次） 授業参観・学年PTA・学級懇談会
12	月	朝の読書開始・課題テスト（高2・3） 部活動編成（高）	24	土	スタディサポート（高1・2） 補習（高3）
14	水	東志行（高1）（～16日）	26	月	レントゲン検査（高1・職員）
15	木	内科検診（中1）	28	水	歓迎遠足
16	金	生徒会オリエンテーション・部活動編成（中）	29	木	昭和の日
17	土	学力推移調査（中2・3）	30	金	心電図検査（中1・高1）
20	火	スポーツテスト・身体測定			

WWL研究発表会

3月22日（月）、WWL課題研究発表会を実施しました。探究活動の総括として、中学1・2年、高校1・2年の全班が発表を行いました。中学1年生は新書レビュー、中学2年生はSDGsリーフレットの発表、高校1・2年生は、SDGsをテーマにした探究について最終発表を行いました。各班体育館や各教室等に分かれて発表を行うとともに、仲間の発表を参観しました。高校2年の内、優秀賞・優良賞を受賞した班は次の通りです。

【国際科 優秀賞】

J1	ネパールにおける教育の改善
K1	フードロスをなくすには
M1	感染症予防ハンドケア用品の開発
T4	プラスチックの河川からの流出を防ぐことは海ごみの問題の解決につながるのか？

【国際科 優良賞】

K4	給食の食べ残しによるフードロスを減らせるか
S1	発展途上国で安全で効果的な沐浴剤の製作は可能か
S2	アフリカ（ケニア）の特産品でマラリアを予防できるのか？
T3	避難所生活を快適にするには



【普通科 優秀賞】

文理22・24班	海洋プラスチックゴミの削減
文系8班	国際交流の活性化と外国人との良好関係の確立
理系43班	おくすり手帳を活用するには
理系44班	高校生が考える認知症予防
理系45班	SNSを活用して市販薬依存者を救うことはできるのか

【普通科 優良賞】

文系3班	少人数でも十分なコミュニケーションがとれる英語教育をするためには
文系7班	広告で長崎を活性化するには
文系9班	長崎県を活性化させるには
文系15班	長崎の観光資源を活用し経済を活性化させるためには
文系17班	V・ファーレンロードから地域活性化

グローバルな課題から地域の課題まで、扱ったテーマは様々ですが、いずれも生徒たちが社会により良き変革をもたらすことができるよう、真剣に考え、実践した発表となりました。探究を行うなかで培った様々な力を、これからの学びに活かしていくことを期待しています。

長崎東高・東中卒業式

高校3年生

3月2日（月）、コロナの影響で昨年よりも短縮された内容となりましたが、後輩の温かな心遣いによって華やかに彩られた校舎で、第73回卒業証書授与式は挙行されました。卒業式を最後の学年行事と意識してくれたのか、一人一人が担任の呼名に大きな返事で応え、卒業証書授与代表の北川歩佳さん・尾上柊人君にあわせて統一感ある所作を披露してくれました。答辞を述べた岩崎玲香さんは、コロナ禍でも懸命に頑張ってきた思いと、関係した全ての人々への感謝を述べ、皆の感動を誘いました。

卒業生は退場後、後輩達の教室前を練り歩き、温かい拍手をもらいました。後輩達が今できる精一杯の祝福を考えて実行してくれる姿勢に、「ひがしは一つ」であることを実感しました。後輩達の拍手に包まれながら、最後のホームルームに臨んだ73回生は、友人や先生、保護者に向けて、3年間の思いを涙と笑顔を交えて伝えました。式が終わりに差し掛かる頃には、曇り空から陽光が差し、学年カラーの青い空が見られました。また、73回生が校舎を後にした頃、立山上空に二重の虹が架かりました。未来に羽ばたく73回生を天も祝福してくれたかのような、すばらしい卒業の日となりました。



中学3年生

3月16日、長崎東中学校第15回卒業証書授与式が行われ、117名が義務教育の課程を修了しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、学習や行事など学校生活にさまざまな制限、影響を受けることとなりました。しかし、15回生は一人ひとりの個性、創造力、集団としての力でさまざまな困難を乗り越え、その度にすばらしいものを創り上げました。卒業生のたくましい姿に我々教職員も、3年間の成長を実感し、大変頼もしく感じたところです。答辞の中で代表の諸藤菜々さんは、様々な困難にぶつかりながらも仲間とともに集団で成長できた喜びを述べ、「高校では、中学で学んだことを誇りとし、精一杯羽ばたいていきます」と誓いを新たにしていました。4月から、新しい仲間と共に充実した高校生活を送り、それぞれの夢の実現へ向けて「自分らしく」歩んで欲しいと思います。



校内大会

今回も、感染症拡大予防対策として学年ごと【3/5（午前・・・高校1年）（午後・・・高校2年）】の校内大会を開催しました。同学年同士の戦いが展開されましたが、どの種目も前期大会以上に盛り上がりました。大会終了後は、PTAの方々からの差し入れをみんなで美味しくいただき、疲れも回復することができました。

令和2年度校内大会試合結果(後期)

		ソフトボール (男子)	ソフトボール (女子)	テニス (男子)	テニス (女子)	バドミントン (男子)	バドミントン (女子)
1年	優勝	2組	6組	2組	5組	6組	3組
	準優勝	4組	2組	5組	3組	1B組	5組
2年	優勝	3組	2組	4B組	2組	2組	5B組
	準優勝	1組	7組	3組	6組	5組	6B組

中学1年生

1年前、桜の花が舞い散る中、少し大きめの制服を着て、あどけなさの残る顔つきで入学してきた17回生。コロナウイルス感染症の影響で楽しみにしていた行事が中止になったり、できたとしても制約があったりしましたが、自分たちができることを考え、アイデアを出し合い、工夫を重ねていく中で、少しずつ成長してきました。4月からは後輩も入ってきて、学習、部活動、行事とさらに忙しくなりますが、頼れる先輩として、さらなる成長を期待しています。Think and challenge!

中学2年生

勝負の年へ！

16回生の保護者の皆様、この1年間大変お世話になりました。予測不能な事態に、16回生も多くの事を諦め、我慢し、悔しい思いをしてきました。しかし、それと同時に16回生は多くの事を学び、工夫して新たなものを生み出し、様々な面で成長を遂げることができました。今の状況こそ、人類がより強く成長するチャンスなのかもしれません。いよいよ16回生は中3になります。『ひがし』で6年間過ごした先輩方の多くが「もっと頑張っておけば…」というのが中3の1年です。中学生生活最後の年、東高生活への準備の年、大学入試への第一歩となる年。この重要な勝負の年へ、全員が一丸となって挑みましょう！

高校1年生

早いもので入学してから1年です。この1年は、間違いなく全世界の記憶にも記録にも残る1年となるでしょう。しかし、「例年と違う」と言われたところで新入生のみなさんにとっては、たとえ「例年通り」であったとしても初めてのことばかりだったはず。初めての状況の中で、それぞれのベストは尽くしましたか。学年目標として「Be a challenger!」を掲げています。失敗してもいいじゃないですか。とにかくやってみましょう！学習・部活動・探究活動に積極的に取り組んできたみなさん、2年生でもさらなる活躍を期待しています。



高校2年生

学年テーマ「みどりの煌」に加え、今年度は「俱（とも）に学ぶ」を年間目標として取り組んできました。例年通りの十分な活動はできませんでしたが、そのような困難な中でも自ら考え行動できる新たな「学び」の形を体現できたのではないかと思います。一つひとつの行事にも思いを込めて取り組むことができました。さて、4月からはいよいよ最高学年。周囲からの期待もさらに高まります。74回生の底力が見える飛躍の1年間にしたいものです。来年度のテーマは、「偕（とも）によき世を創る」です。



転退任の教職員

【事務】	森雄輔（鷹島中）	田中和俊（長崎工業高）	大崎洋子（佐世保西）
横田史（退職）	【高校】	宮崎哲郎（長崎北高）	山野健二（退職）
渡嘉敷鈴和（退職）	野村雄大（学事振興課）	教頭	
【中学】	参事／高校教	近藤弘昭（壱岐高）	
廣瀬忠義（池島小中）	育課併任）	丸山慎之介（松浦高）	
校長）	小嶺裕正（長崎北陽台高）	大村学士（豊玉高）	
松尾真澄（西彼杵高）	神原哲郎（佐世保南高）	中須賀智彰（諫早）	お世話になりました。